

# WITH



Plot Plan S=1:1000

## Concept

WITHは「一緒に、一体となって」という意味があります。この言葉は二つ以上の生物が存在するときに使われることが多く、私たちの生活の中にはさまざまなWITHがあります。例えば、Exercise with you(一緒に運動する)、Dine with you(一緒に食事をする)。これらは人間同士だけでなく動物ともあります。日々の暮らしの中でイメージするのなら、家庭で飼っているペットといえます。

日本では、様々な種類のペットが飼われています。一般的には犬や猫を想像します。その犬や猫の新規飼育者数が日本では増加傾向にあり、飼育頭数は減少傾向にあります。その理由として、一部の犬や猫が飼育放棄され、飼い主がおらず殺処分されているからです。その現状の解決に向けて、秋田県は平成20年に動物愛護管理推進計画を策定しました。令和2年には「犬猫の殺処分ゼロ」を目的とした第3次動物愛護管理推進計画が策定されました。第3次計画は第2次計画に続き、「人と動物が調和しつつ共生する社会の形成」を基本理念としています。

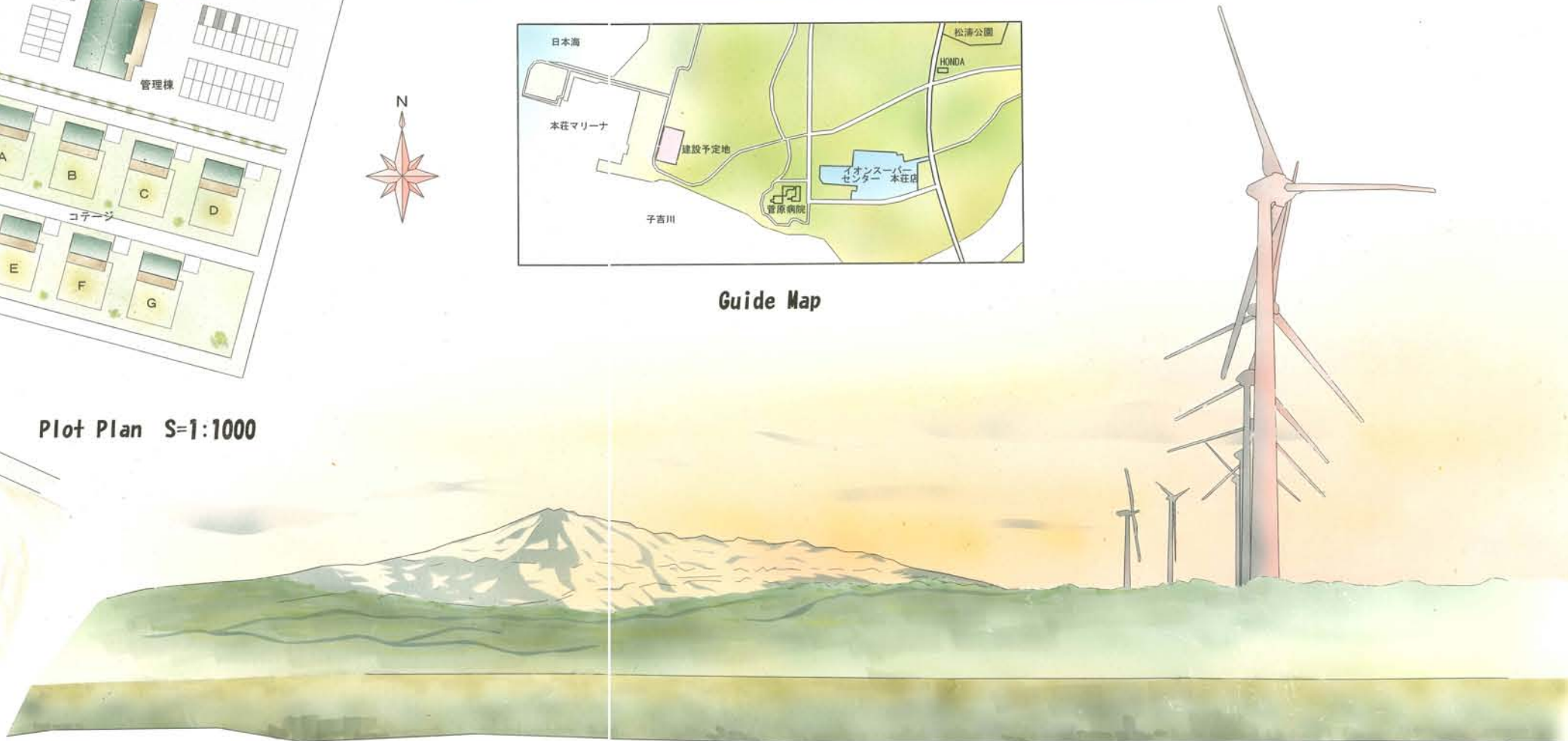
そこで私たちは、本荘由利地域で初の動物保護施設を計画した。人の身勝手な理由で殺処分されてしまう動物たちをゼロにし、且つ人間にも動物たちにも触れ合うことの楽しさを知ってもらうための施設になればと考えました。建設予定地は、人間からの虐待で保護される動物を考え、住宅街からは見えず景色がよく、動物も人間もゆったりと過ごせるように本荘マリーナとした。この施設で、人々の動物に対する考えを見直してもらい、犬猫の殺処分がゼロになるように計画しました。

- ・ People can interact WITH animals  
人間と動物が交流できるブレイルーム
- ・ Live WITH animals for a long time  
動物たちの健康面を支える動物病院
- ・ Enjoy WITH your pet  
来客のペット同伴可能なカフェ施設
- ・ You can exercise WITH your pet all year round  
冬場に雪があっても運動できる屋内ドックラン
- ・ You can stay WITH animals  
譲渡を検討したい人におすすめの宿泊体験可能なドックラン付きコテージ

人口減少が進行している秋田県に活力を与えたい。そして、秋田県が行う、「人と動物が調和しつつ共生する社会の形成」を実現し、世界的に取り組めるきっかけになってもらいたいです。

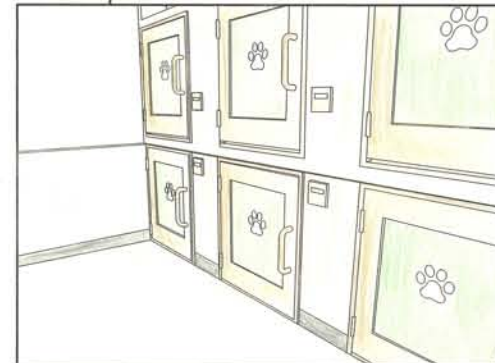
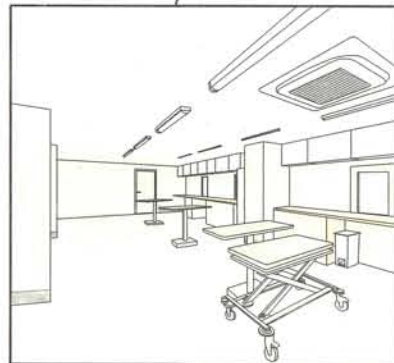
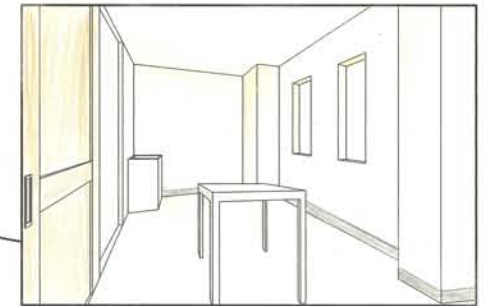
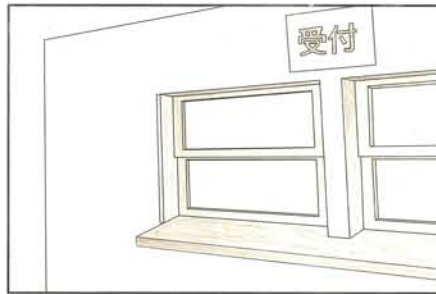
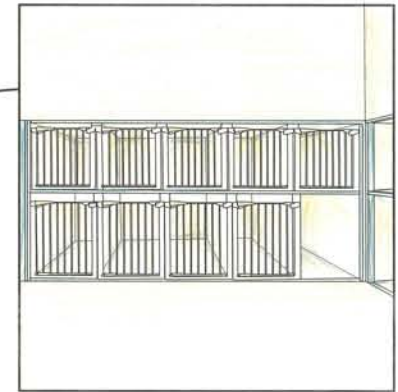
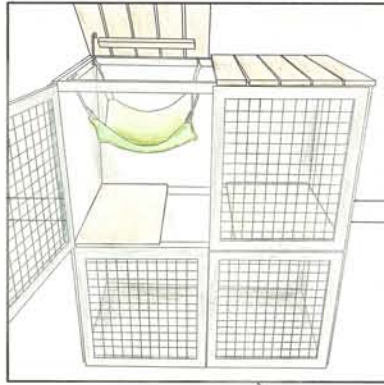
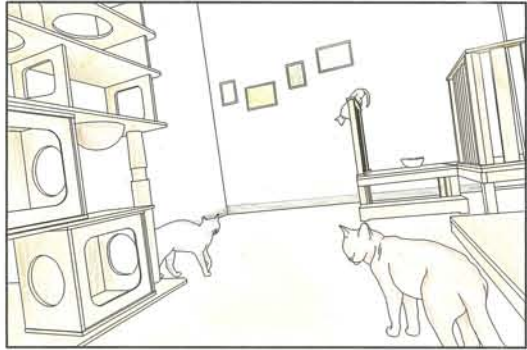
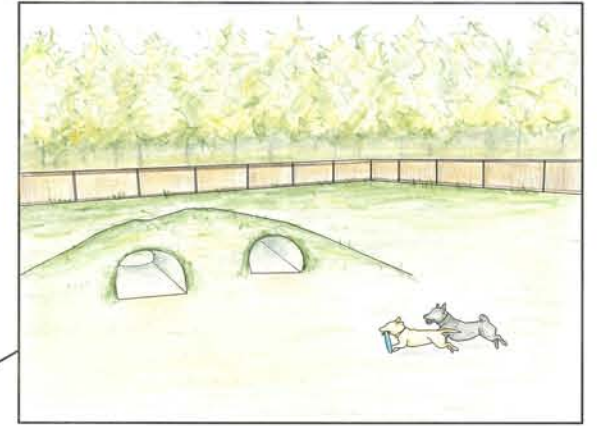
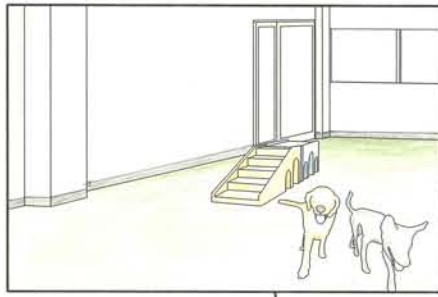


Guide Map



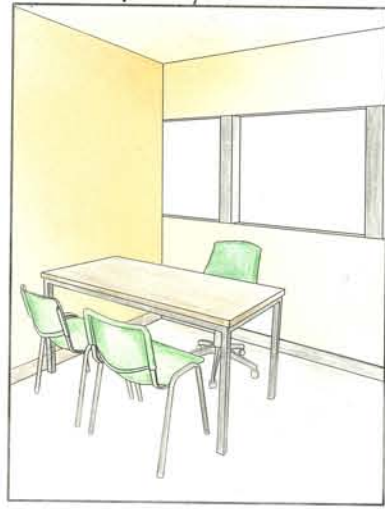
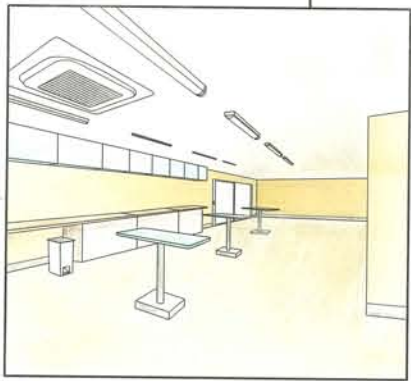
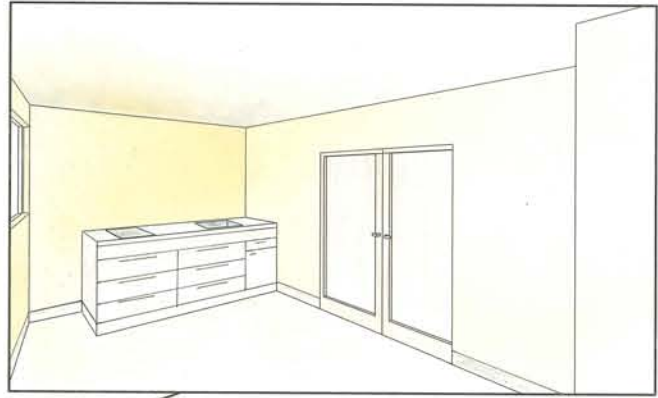
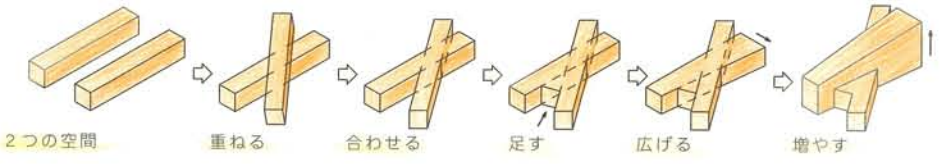
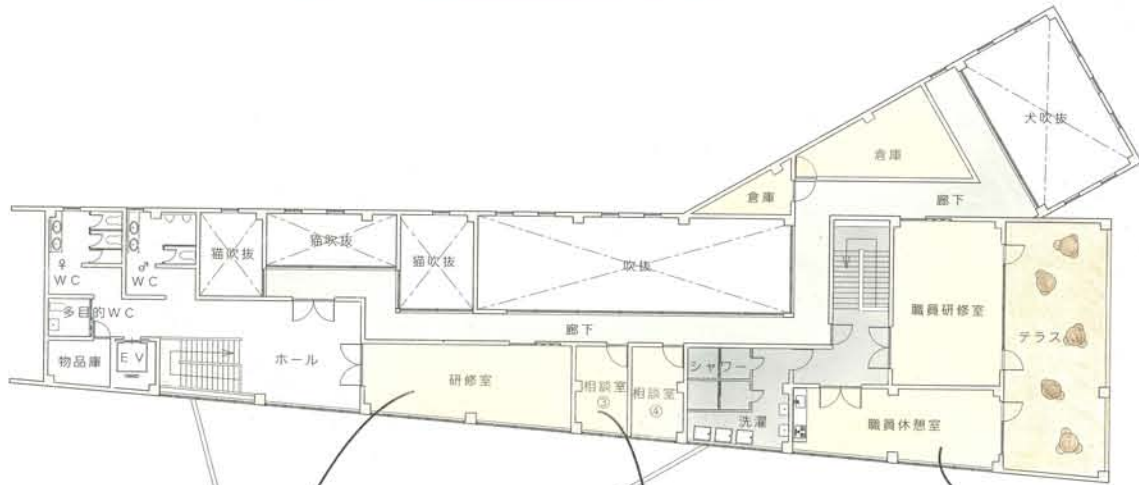
# ~Animal shelters~

エントランス正面に子犬用と左側に猫用のプレイルームがあり、ふれあい体験ができる。屋内運動場を設けて、季節を問わず飼い主と一緒に犬や猫たちを遊ばせることもできる。動物病院も完備され、殺処分されてしまう小動物たちの受け入れも行う。

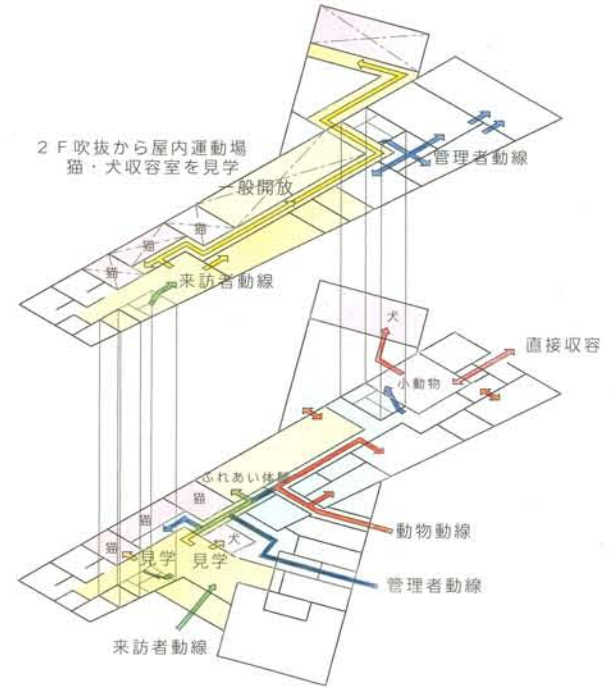


# ~Animal shelters~

来訪者のための研修室や相談室を設けている。また、屋内運動場や収容室を2階から観察できるように吹抜としている。  
 職員用の研修室や休憩室も完備し、テラスでは職員のコミュニケーションが図られリラックスできる場所となっている。



面積表				
	保護施設	管理棟	コテージ 7棟	合計
敷地面積				18512.000㎡
建築面積	843.195㎡	433.440㎡	629.580㎡	1564.955㎡
1階床面積	827.219㎡	404.040㎡	529.480㎡	1760.739㎡
2階床面積	421.239㎡			421.239㎡
延床面積	1248.458㎡	404.040㎡	529.480㎡	2181.978㎡



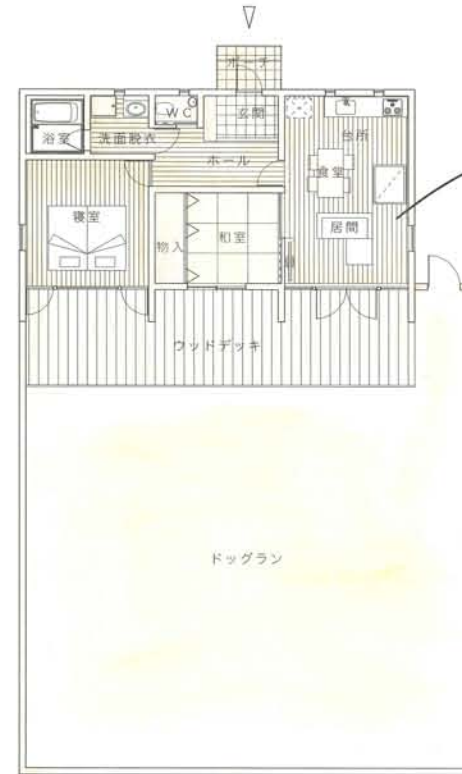


Plan S=1:200

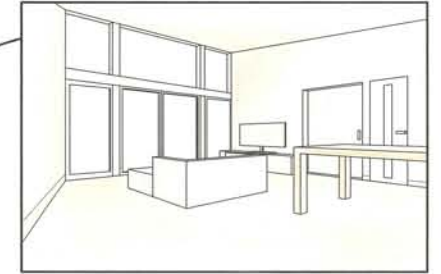


## ~Cottage~

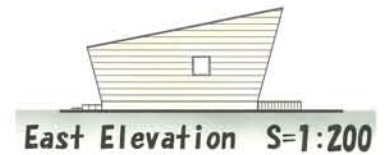
寝室と和室に家族4人まで就寝可能。ウッドデッキではバーベキューなどができ、内と外の空間の繋がりを楽しめる。ペット連れの家族や保護した動物と触れ合えるように専用のドッグランを設けた。また、A~D棟とE~G棟の間には段差があり、ある程度のプライバシーが守られ景観の共有が図れる。



Plan S=1:200



South Elevation S=1:200



East Elevation S=1:200

## ~Administration Building~

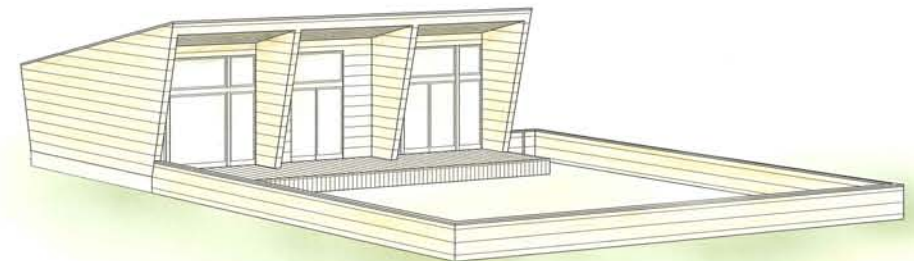
管理棟にはカフェと売店が併設され、カフェはペット同伴で専用の食事も用意されている。売店では、食材や日用品の販売だけでなく、コテージで使用するバーベキュー道具の他様々なアイテムの貸出を行っている。

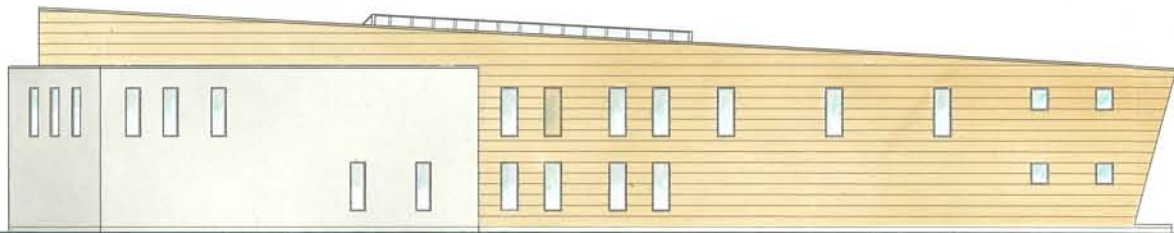


West Elevation S=1:200



South Elevation S=1:200

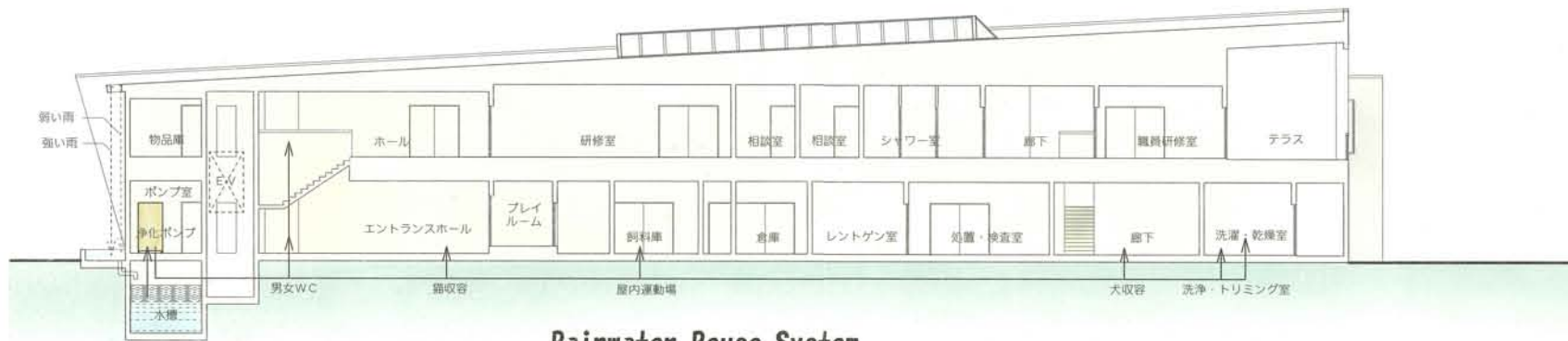




North Elevation S=1:200



East Elevation S=1:200



Rainwater Reuse System



West Elevation S=1:200



South Elevation S=1:200

